

楽しかったね！天の川お星さまおはなし会（7/7開催）

図書館のおはなし会ボランティア、鹿島市内で読み聞かせをしている方々、そして図書館職員による、大きなおはなし会です。親子合わせて100人近くが集まる中、大型布絵本『ぼちぼちいこか』、大型絵本『たまごのあかちゃん』、絵本『くまさんはねむっています』の読み聞かせや、パネルシアター『おりひめとひこぼし』、スクリーン『バルバルさん』、ハンドベルでの「きらきらぼし」の演奏などなど…。ありとあらゆる技を使って子ども達をお話の世界に引き込んでくださいました。実はこのおはなし会は、本番さながらのリハーサルを2回行っていきます。そのリハーサルのための練習も各自積み重ねられていることと思います。その完成度の高さに目を見張るばかりでした！



趣向をこらしたプログラムに子どもたちは大よろこび！



図書館サポーターの子どもたちもがんばってくれました！

参加した図書館職員の声

観客として子連れで参加。家に帰ってからも子どもが目をきらきらさせながら読んでもらった本の話をつまでもしていました。真剣に練習をした人が読み語る本はこんなに子どもの心を打ち、想像の世界を広げるのかと、改めておはなし会の意味を思い出す衝撃の日となりました。



としょかんカレンダー

■ぬりつぶし：お休みです

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※最終木曜日は開館します。

※16日は敬老の日、23日は秋分の日です。

開館時間

火～金曜日  
9:30～19:00  
土・日曜日、祝日  
9:30～17:00

♪おはなし会 好評開催中♪

- あんころもち(0歳) 火曜14時～
- きびだんご(0～3歳) 第1・3水曜14時半～
- おはなし会(3歳以上) 土曜14時～

としょかん日記

「鹿島にはいっぱい神社があるけどそれぞれ由来とかある？」とか、「北鹿島中学校の同窓会はずるけど、写真が付いた本はなかね？」とか「すっぽんのさばき方は教えて」などなど、日々いろんな質問を持った利用者さんと一緒に調べ物をしています。この調べ物を手伝う、というのは図書館において重要な仕事です。当館で解決できないときは県立図書館や国会図書館等の力も借りています。遠慮しないで一番奥にある、どでかい『?』の看板がぶら下がったカウンターに来てください！(M)

かしましみんとしよかんだより

みんと

第141号

2013年 8月

今月のみんと

- ★ 暑い夏はみんなで図書館へ
- ★ 「ごめんなさいの手紙」
- ★ 理科教室「有明の海を知ろう！」
- ★ 夏休みの宿題特集コーナー
- ★ 歴史的音源の公開をスタート！
- ★ 天の川お星さまおはなし会を開催しました
- ★ 8・9月の開館カレンダー

発行 かしま市民立薬修大学  
鹿島市民図書館  
〒849-1312  
鹿島市大字納富分2700-1  
Tel (0954) 63 - 4343  
Fax (0954) 63 - 2217  
ホームページ  
http://www.library.city.kashima.saga.jp  
<QRコード>  
Eメール  
kashimal@theia.ocn.ne.jp

暑い夏は みんなで図書館へ行こう！

～9時30分から開館しています～

夏真っ盛りになりました！図書館に作ったゴーヤの棚も、涼しげなグリーンカーテンに育ってくれました。今年も生活や健康に無理のない節電が呼びかけられています。ご家庭での節電対策に、ご家族やお友達と一緒にぜひ図書館をご利用ください。※お盆（8月13日【火】～15日【木】）や、月末の館内整理日（8月29日【木】）も開館します！

ゴーヤ大使も待っています！



「ごめんなさいのお手紙」

「このかみしばいをよんでいたらたべたくなかったのでやぶってしまいました。ごめんなさい ○○くらぶ ○田○○」

たどたどしいひらがなで書かれたお手紙を手に、おわびにこられたのは学童クラブの指導員の先生です。幼い書きぶりのひらがなと一字だけ入った漢字…きっと小学校1、2年生なのでしょう。紙芝居の名前は「よもぎだんご ペったん」。最後のクライマックスの一枚は、山盛りのよもぎ団子の絵がいかに美味しくそうで、その横が3センチほど破けています。楽しくてはしゃぎすぎ、叱られている幼い男の子、えんぴつを手に一生懸命お手紙を書いている男の子…そんな姿が目には浮かびます。

仕事にでかける親たちにかわって、学校から帰った子どもをあずかり、一緒に遊んだり勉強したりする学童クラブが、市内には9つあります。どのクラブの先生方も毎月、団体カードを手に本や紙芝居を借りに來られます。個人カードと違って団体カードは「貸出期間1ヶ月、200冊まで」なので、話し合いながら沢山の資料を選んでいけます。時には「サッカーがじょうずになる本」とか、「しずくちゃんの本」とかリクエストの紙を持ってこられることもありますし、「この本は○○ちゃんが好きそう。」などと話されているのを耳にすると、かつて子育てを経験した者のひとりとして、ありがたいなあと思います。

今、図書館には3メートルほどの七夕笹飾りがあります。色とりどりの短冊には「くろーるができますように」とか「いもうとがうまれますように」というあどけない文字あり、家族の健康を祈る大人の達筆あり、中には高校生の恋の告白(?)のようなものまで…さまざまな願いが笹の間に揺れています。短冊も、結びシュロの葉も、筆記用具もスタンバイしていますので、日々飾りは増え賑やかになってきました。

夏休みも間近、時には親子で図書館にお寄り下さい。七夕飾りは月末までですが、他にもさまざまな企画を用意してお待ちしています。

図書館長 野崎千代美



☆夏休み 小学生向けイベント☆ 理科教室「有明の海を知ろう！」

と き：8月8日（木）14時～16時  
 ところ：エイブル3階 研修室  
 定 員：50人（先着順。来館または電話にてお申し込みください）  
 参加費：無料  
 内 容：わたしたちの暮らしのすぐそこにある有明海。

締切  
間近！

生き物たちはどうやって暮らしているの？何を食べているのでしょうか？  
 2人の先生が、有明海のことや干潟の生き物のことについて教えてください！



有明海ってどんな海？

中村安弘先生  
 （鹿島市干潟展望館 職員）



有明海のクラゲのふしぎ

藤井直紀先生  
 （佐賀大学 特任助教授）

当日は、海の生き物たちもやってくるよ！（シオマネキ・ムツゴロウ・ハブクラゲ・ミズクラゲなど）



シオマネキ



ムツゴロウ



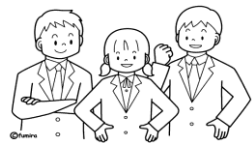
ミズクラゲ

筆記用具と  
水筒を持って  
きてね！

★夏休みの宿題コーナー 充実しています★

小学生向けコーナー

- ・読書感想文の課題図書
- ・工作
- ・しらべ学習&自由研究

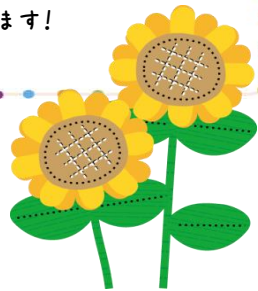


中学生と高校生向けコーナー

- ・読書感想文&感想画の課題図書
- ・スタッフおすすめの1冊



夏休みだからこそ、じっくり読書！たくさんの本と出会って下さいね。  
 スタッフおすすめのコーナーでは、ポップ付きで本を紹介しています！



歴史的音源

館内での公開をスタートしました！

「歴史的音源」とは  
 1900年初頭から1950年代（明治30年～昭和20年代）までの国産SP盤（レコード）などに録音された音源をデジタル化したものです。

鹿島市民図書館では、国立国会図書館の「公立図書館への歴史的音源の配信提供」により「歴史的音源」の館内公開をはじめました。ふだんは聴くことがきかない貴重な音源ばかりです。昔の言葉づかいや抑揚の付け方、古い歌劇の音色など、現代との違いに驚くかもしれません。同時に音の響きに共感を覚えたり懐かしさを感じたりするかも…!?  
 百聞は一見（聞？）にしかず。ぜひ、ご利用ください。

音源の種類

落語・長唄・歌劇・浄瑠璃・歌謡曲・演説・講演など。

閲覧方法

郷土コーナーの利用端末機で聴くことができます（1人1時間まで）。ご希望の方は、カウンターの職員へお声がけ下さい。



佐賀県出身者のお宝音源も！（まだまだあります）

◎大隈重信の演説（18件）

「憲政に於ける世論の勢力」  
 （同一タイトルが複数あります）

誰もが知る佐賀の偉人（1838～1922）。上のレコードは大隈が亡くなった年に発売されました。演説の声は、時折声が詰まるもののしっかりとしています。最晩年の録音であったかは不明ですが、幕末から大正までの激動の時代を政治に捧げた気骨と情熱が感じられます。

◎豊増昇のピアノ曲（12件）

- ・「ピアノ 木の葉集」（作曲・演奏）
- ・「七夕」（演奏）など

「バッハの豊増（とよます）」として国際的に知られた音楽家（1912～1975）。小澤征爾や”左手のピアニスト” 館野泉を教えました。館野さんは昨年佐賀で開かれたコンサートで豊増氏への思いをこめて「ふるさと」を演奏し、涙をこぼされました。「木の葉」は珠玉の小品です。

新着本

その他、湊かなえ『高校入試』、佐伯泰英『転び者（もん）』、加納朋子『はるひのの、はる』、瀬戸内寂聴・藤原新也『若き日に薔薇を摘め』、原由子『あじわい夕日新聞』、などたくさん本が入っています♪

『うわん 七つまでは神のうち』



小松エメル：著  
 光文社：出  
 舞台は享保7年の江戸の町。16歳の真葛（まக்கு）は、不思議な妖怪”うわん”が宿ってしまった小さな弟と町医者の父の命を救うために、999の妖し（あやし）を捕まえることに…。期待の新シリーズ第一弾！

『ネット選挙 解禁がもたらす 日本社会の変容』



西田 亮介：著  
 東洋経済新報社：出  
 7月22日の参議院選で話題になったネット選挙。これまでの経緯や研究からの示唆、昨年の衆議院選挙以降の展開などを取り上げ、さまざまな誤解を生んでいるネット選挙について解説しています。

『宴会を制する幹事は仕事も制す。』



篠原あかね：著  
 スタジオタッククリエイティブ：出  
 幹事は仕事力と自分を磨く絶好のチャンス！数々の宴席の失敗と赤っ恥を乗り越えた伝説の宴会部長が、ビジネスにつながる幹事術を大公開。コピーして使える宴会タイムテーブル&チェックリスト付き。

『冷やシャリッ！凍らせレシピ』



チーム凍らせレシピ：編  
 メディアファクトリー：出  
 タ食の1品に、冷たくてシャリッとしたおかずはいかが？きっと食欲もでるはず！栄養価の高い60品のレシピを紹介。ビールを凍らせた「フローズンビール」や「台湾風かき氷」にも注目です♪

『高齢者と障害者のための読み書き 代読・代筆情報支援入門』



読書権保障協議会：編  
 小学館：出  
 高齢者や障害者など、読み書きが難しい人々への代読や代筆といった公的サービス。それを実現するための基本的な知識や、技術についてまとめられています。